THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区 木更津東ロータリークラブ 2018-19 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111

●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第 2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2018-19 年度国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

第44回 例会 NO. 2456

2019年6月12日(水)

ピエンツァ市街の歴史地区



1996 年登録 世界遺産

■司会進行 淺野文夫 SAA



●点鐘

渡邉元貴会長 12時30分

●Rソング「我等の生業」

●出席

J席 会員 49 名 出席 34 名・欠席 15 名

●出席率

75, 55 %

- ●前々回出席率 82. 22% **修正後出席率** 82. 22 %
- ●欠席者【敬称略】

石渡正明・齊藤新一・嶋津正和・三沢 猛 大澤藤満・金見和子・豊田文智・林田謙志

吉田和義・小林千晃・足立宗禅・小林裕治

●メークアップ【敬称略】

•5/27 RLI 山田修平

·6/2~5 国際大会

山田修平・大澤藤満

・6/6 第5グループ新旧会長幹事会

渡邉元貴・加藤智生・藤永範行

●誕生祝【敬称略】 なし

●結婚祝【敬称略】 なし

ホームページ http://ki-east-rotary.ala9.jp

木更津東ロータリークラブ

 会長
 渡邉
 元貴

 幹事
 大里光夫

国際ロータリー

R I 会 長 バ リー・ラ シ ン 地区ガバナー 橋 岡 久 太 郎 ガバナー補佐 吉 野 和 弘

■来訪ロータリアン紹介 渡邉元貴 会長



・根本光宏 様 東京ガス㈱千葉支社 【次年度入会予定者】

《新年度のご入会をお待ちしております》

■例会場へのお礼

渡邉元貴 会長



当クラブ例会担当の加藤さん。一年間大変お世話になりました。

■会長挨拶·報告

渡邉元貴 会長



平野秀いけいこです事さた年おと一ばどれたわと入た成ししなが、月頃ロンでが、7をは、ラて応いてい、7をは、ラで応いであるとののの話きクと自くないら返をい8。たりえないにいら返をい8。

社交の世界と思っていましたので、実際にバッ ジをつけていただいたときは、誇らしく感じた ものでした。 そして、まさか私自身がクラブ の会長をお引き受けすることになろうことな ど、考えも及びませんでしたので、3年前に当 時の林会長からお勧めいただいたときは、少々 重荷に感じておりました。しかし、こうして東 クラブの会長としての一年を経験させていた だいたおかげで、ロータリークラブ会員として の信用を感じ得たことは、同時にロータリーク ラブという組織のもつ魅力がいかにロータリ アンの間に浸透しているかということでもあ ったのです。 地域のロータリークラブの会長 をさせていただいている、というだけで信用度 が高まるというのは、ほかの組織ではあまりな いと思われますが、これは会長に信用があると いうよりも、一人ひとりのロータリアンがいか に地域で信頼される生活をしているかという

ことに他ならないのでありまして、私自身、今後も身の引き締まる思いです。 先週、第5万ループの現新会長幹事会がございまして、事業並びに決算案が承認されました。懇親会の席上において、加藤次年度会長に送る言葉を述いっただきました。私は会長挨拶の時にさせていただきました。私は会長挨拶の時にきました。したので、加藤次年度会長にご期待してしたので、加藤次年度会長にご期待して記しますと、申し上げたところです。

数々の失言もあったと思いますが、例会でのご挨拶においては、山田 PG の適切なご助言と皆さまの温かいまなざし、そして見守りのおかげをもちまして、何とか本日をお迎えすることができました。改めて、会員の皆様には心より御礼を申し上げます。

そして、毎回大変心のこもったおもてなしをいただきましたアカデミアホテルの皆様にも御礼を申し上げます。京都の名門クラブでメーキャップさせていただいたこともございますが、決して引けを取らない美味しいお食事でした。

また、事務局の荒井さんにも感謝申し上げたいと思います。特に、年度途中で週報の発行が危ぶまれましたが、ご尽力のおかげで例会の内容をクラブの歴史に残すことができました。 本日は、年度を振り返ってクラブ協議会を開催させていただきます。よろしくお願いいたします。

■次年度定款変更に伴うクラブ細則変更承認 大里光夫幹事

満場一致で承認されました。

■幹事報告 大里光夫幹事



1. 第 12 回定例理事会報告

定例理事会 出席者 9名+事務局

- 1. 審議事項
 - ①2019年5月分収支報告の件→承認されました。
 - ②退会届の件→承認されました。 浅野文夫会員・山中 恵会員 三沢 猛会員
 - ③新年度 新会員入会の件→承認されました。
 - ・阪中昌司様 ㈱大鳥ほけん薦者
 - ・根本光宏様 東京ガス㈱千葉支社
 - ④6月19日(水) 移動夜間例会→承認。

2. 持ち回り理事会報告

- 1. 審議事項
 - ①退会届の件→承認されました。 石渡正明 会員

3. 幹事報告

- 1) 坂出東RCより「創立50周年記念行事の御礼」が届いておりますので回覧いたします。
- 2)米山梅吉記念館より「創立50周年記念式典開催のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。

4. 他クラブからのお知らせ

- 1) 富津中央RCより「例会変更のお知らせ」 が届いておりますので回覧いたします。
- 2) 木更津RC・君津RC・袖ヶ浦RC・上総 RC・富津中央RCより「週報」が届いて おりますので回覧いたします。

5. その他のお知らせ

- 1)「KIFA はがきつうしん第 212 号」が届いて おりますので回覧いたします。
- 2) 侑豊田より「会社移転のご通知」が届いて おりますので回覧いたします。

6. 回覧

- ・坂出東RCより「創立50周年記念行事の御礼」
- ・米山梅吉記念館より「創立 50 周年記念式典開催のお知らせ」
- ・富津中央RCより「例会変更のお知らせ」
- ・木更津RC・君津RC・袖ヶ浦RC・上総R C・富津中央RCより「週報」

◇ニコニコボックス クラブ管理運営委員会

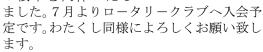
藤野宏冶会員

· 内田 稔会員

長い間、休ませていただきました。まだ全快ではありませんが、少しずつ参加させていただきます。

・山中 恵会員

本日、わたくしの後任の根本を同伴いたし



· 宮寺順子会員

今年度入会させて頂き、木更津東ロータリークラブのすばらしい方々とお知り合いになれて、大変幸せです。これからも、いろいろとご指導頂けると幸いです。よろしくお願いします。

• 栗坂禎一会員

かずさマジック、都市対抗本大会・東京ドームの切符を手にすることができませんでした。この木更津からも球場まで届くくらいの声援を頂いたにもかかわらず申し訳ありません。秋の日本選手権に向けてこの夏に懸命に練習に励みます。

・渡邉元貴会長

1年間会員の皆さんお一人お一人の支えによりお役を勤める事ができました。心から御礼申し上げます。又、今後共仲良くしてください。ありがとうございました。

· 大里光夫幹事

一年間、ありがとうございました。至らない事が多く、皆様の寛容のお陰で、なんとか幹事の職を終えられました。私にとって学びの多い1年間でした。

・浅野文夫 SAA

SAA として一年間お世話になりました。十分に計画に沿った活動ができませんでした。また一身上の都合により残念ながら退会することになりました。15年間のクラブ生活に感謝しますと同時に今後のお付き合いもよろしくお願いいたします。

・松岡邦佳クラブ管理運営委員長

クラブ管理運営委員会への協力ありがとう ございました。

・勝呂泰樹会報・IT 委員長

1年間、会報・IT・活用委員会の委員長を つとめさせていただきありがとうございま した。荒井さんや委員の人のおかげで無事 に毎週週報を発行できたことを感謝いたし ます。

・林孝二郎会員増強・研修委員長

会員増強にご協力、ありがとうございました。又、松岡、栗坂両副委員長の発想で、 参加型の例会を企画しました。皆様楽しん でいただけたでしょうか。

• 渡邉愼司職業奉仕委員長

一年間、職業奉仕委員長を務めさせて頂き ました。お世話になりました。

• 鶴岡大治社会奉仕委員長

いよいよ出番となりました。皆様のテーブルに議会へのご案内配布させて頂きました。 よろしくお願いいたします。

• 吉田和義青少年奉仕委員長

青少年奉仕を無事つとめさせていただき、 ありがとうございました。本日は出席でき ず申し訳ありません。

堀内正人国際奉仕委員長

国際奉仕、ロータリー財団委員長として1 年間大変お世話になりました。ありがとう ございました。

• 塚本秀夫米山奨学会委員長

米山委員会の委員長を1年間つとめさせて頂きました。とてもよい経験になりました。

■例会アワー

「一年を振り返って」

《クラブ協議会》

〈司会〉 大里光夫幹事

本日は2018-19年度 を振り返って、会長 及び各委員会の委 員長に発表して頂 きます。



◇渡邉元貴 会長 《2018-19 年度 総括》



RI バリー・ラシ ン会長の「インス ピレーションになろう」というテー マ、そして橋岡久 太郎ガバナーの 「伝統と未来~誇 りと連帯感」とい う地区のテーマ。 この一貫したテー マに込められた意 思は何であるのか を掘り下げたこと を思い出しました。

大澤年度において、創立50周年という大きな節目を迎えた木更津東クラブには、新たな会員

生きていれば、楽しいことはたくさんありますが、同じくらい苦しいこともあります。人によっては、苦しいことのほうが多いといいます よっては、舌しいことのほうか多いといいますが、同じ人間ですから、自分の境遇については、どうしようもありません。しかし、考え方は工夫次第でどうにでもなる。自分の責任で変えられるのは考え方だけです。どうせするなら「喜んで」やったほうが、気が楽だと思い直して、少々の間違いは目を瞑っていただき、とにかく明るい例会運営を心掛けました。

浅野 SAA、山田副 SAA においては、クラブ管 理運営委員会、大里幹事とこまめに連携していただいて、設営のとりまとめ役として、臨機応変の対応も適切にしていただきました。

クラブ管理運営委員会は、足立さんから松岡さ クノノ官理とは、だ立さんがら松崎されて急遽バトンタッチをいたしました。小林副委員長、山中副委員長、近藤副委員長、椙山副委員長を中心に、お役をしっかりと明るく明るく保っていたださり、例会の雰囲気を一層明るく保っていたださまして感謝申し上げます。特に今年度はオープン例会や坂出東クラブのちの円にただいたと思います。 っていただいたと思います。

会報については、勝呂委員長、小林裕治副委員 長を中心にチームワークよく、特に会報が年度 途中から「手づくり」となり、トピックス原稿 や写真提供、編集作業は例年以上にご苦労があ ったかと思いますが、仲良くやっていただいた おかげで、毎号絶やすことなく週報を発行でき ました。

会員増強研修委員会も、林委員長のリーダーシップによりまして、松岡副委員長、栗坂副委員長に、今までにない大変興味深い企画をお願

いすることができました。印象に残るアワーを いりることができました。印象に残るアラーを していただきまして、私自身ロータリーについ て新たな視座を得ました。会員の純増には至り ませんでしたが、新しい会員には、ロータリー についてより一層深いご理解と魅力をお伝え できたのではないかと思います。

職業奉仕については自ら社会奉仕活動を実 践されている渡邉委員長、倉島副委員長を中心 にほぼ毎月の例会アワーをお願いいたしまし た。ロータリーの根幹である職業奉仕について 多くの実践事例を多く学ばせていただいたと 思います。

社会奉仕委員会、青少年委員会においては、 若者との交流を通して例年通りの活動ができたと思います。さらに、吉田委員長に木更津総合高校との連絡をこまめに行っていただいた結果、加藤年度以降はロータリアンとインターアクターとの結びつきをより強める活動に繋ばる子威がしています。 がる予感がしています。

国際奉仕ロータリー財団、米山奨学会委員会では、堀内委員長が短期間のうちにロータリー 財団の仕組みや制度内容について熟達され、その上で地区委員に立候補していただきました。 おかげで、これまた加藤年度に繋がる事業が計 画されています。また、塚本委員長、大隅副委 員長には、これまた引き続いて米山奨学生のカ ウンセラーの調整をお願いしました。

それぞれ、お支えいただいた会員の皆様お一人お一人に心より感謝申し上げます。 特に新入会員さんに対して、クラブの魅力を 伝え、伝統を理解していただくこと、ベテラン 会員、おひ会員、構てなく明るい交流により、 目標はおおむね達成できたのではないでしょ

うか。 最後に、準備期間から一年半、大里光夫幹事に でいました。何におい 取後に、準備期间から一年干、人里元大軒事には何から何までお願いしていました。何においても大里幹事とは息を合わせてやらなければいけないと思ってやってまいりましたが、このところ呼吸がぴったりあってきたなあというところで、年度末を迎えました。いずれにしても、細かいところはすべてお願いしてきました。 ので、この場をお借りして改めて御礼申し上げ たいと思います。本当に、勝手な会長でご苦労 されたと思います。ありがとうございました。

◇浅野文夫 SAA



副SAAの前田三郎 さんが健康上の理由 で退会され、山田修平 会員はパストガバナ ムとして地区業務で ご多忙、私自身は会社 の事業譲渡問題を抱 える、そういう中でS AAの役割を十分に 果たしえたのか、申し訳なく思っておりま

例会自体は、毎回会長の明るい挨拶・報告 を中心に円滑に運営できたと考えておりま

- を中心に口間に生してす。
 1. SAAとして例会場に早く来ることが求められていましたが、なかなか励行できませんでした。それでもクラブ運営管理委員会の方々のおかげで、会員・来訪者を明るく迎えることができました。
 2. 着席テーブルが固定化しないようにという目標を立てていましたが、目標倒れにぬわりました。

3. 例会が予定どおりに終了できるように努 めて、超過を防止することができました。

◇松岡邦佳 クラブ管理運営委員長



クラブ管理運営委員 会は他の委員会との 協力のもと、無力のあるクラブの運営の ために活動してまい りました

親睦については小林 副委員長のもと納涼家族例会・バスマ

ス例会をはじめ楽しい親睦例会を開催するとともに数回の親睦 会を開催し参加者に好評でした

プログラムについては近藤副委員長のもと かずさマジックの渡邊選手(元千葉ロッテ マリーンズ投手)やジェフ市原千葉の鳥海選手の卓話をはじめ多種多様な例会プログ ラムが組まれ参加したくなる例会となった

と思います。 雑誌については山中副委員長のもと、毎月 ロータリーの友の詳しい解説が行われロー タリーに対する会員の理解が深まりました

姉妹クラブについては椙山副委員長のもと 5月18日19日には香川県坂出市の坂出 東ロータリークラブの創立50周年・姉妹 クラブ締結30周年記念式典に20名で参 加し交流を深めることができました。

今年度はニコニコの発表や出席報告も多くのメンバーで行うことができ、楽しく出席する意味のある例会を開催することができ、渡辺会長の提唱する全員主役の社会の実現に大きく寄与できたのではないかと思い、 会員の皆様に協力に感謝いたします。

◇勝呂泰樹 会報・IT・活用委員長



上半期の週報のトップ ページの写真は日本の 世界遺産を掲載させて いただきました。下半期は、イタリアの世界 文化遺産を中心に掲載 させていただきました。

委員会メンバー全員と

例会アワーの担当者の

では、 できたことを感謝いたします。 11月になり、今まで週報の発行を依頼していた前田会員の退会とともに、事務局の荒井さんに週報作成が無事引継ぎ、新しい週

報にかわりました。 担当例会では、9/19に株式会社らずワーク スから代表取締役社長の椎名保之様をお招きして卓話を頂戴いたしました。また、4/10には、房総ファミリア株式会社から、代表 取締役の浦邉優様をお招きして卓話を頂戴 いたしました。

前回から継続している Facebook は副委員 長の小林さんの協力のおかげで、現在もWeb 上に毎週例会の様子が掲載されております。

◇林孝二郎 会員増強・研修委員長



1会員増強 純増2名を目標に活動しました。オープン例会に除るない。 ストに迎えるなどの工夫により、4名の 新規会員を迎えるこ

利が云貝を起えることができました。 とができました。 方、青木、前田、浅野会員などこれまで 当クラブに多大な貢献をしていただいたべ テラン会員の見いるがあったことは残念でした。 た。純増2名という目標は達成できません でしたが、若手会員、女性会員の加入により会員の多様性を高めることができ、渡邉 会長のクラブ運営方針に沿った成果を上げることができたと考えています。皆様のご 協力に感謝します。

2. 例会での活動 (今員増強) 「クラブ創設 50 周年に 50 (会員増強) 「クラブ創設 50 周年に 50 名」というこれまでの目標の次に、どのよ うな長期目標を定めるかが課題となってい ます。そのため今年度は会員の共通理解を深める活動をしてきました。具体的には、会員増強の長期目標についてアンケートを 云貝恒畑の区別日標についてアンケートを 実施したほか、例会において会員拡大派と 50名維持派の2チームによるディベートを 行い、それぞれの利点、問題点の抽出を行 いました。また、2回目の例会では、新会 員に迎えたい職業、退会防止のための方策 などテーブルごとに検討し発表していただ きました。

(研修) 例年同様、「ロータリー情報研究会」「インターシティミーティング」などの研修活動に積極的に参加してきました。また新しい試みとして「ロータリーについ会の疑問になんでも答えます」と題る形のの質問になんでラン会員が答える形ののの理解を深めののできました。呼びたい卓話者のリスは、アップや職場訪問・野外例会の新たな試 トアップや職場訪問・野外例会の新たな試 みなどについて話し合い、次年度に向けて の提案を行いました。

◇渡邉愼司 職業奉仕公共イメージ委員長



当委員会では主に例会を通じ会員に対し て、職業奉仕や公共イメージ向上について の理解を深めた。その 内容として、第279 0地区広報・公共イメ 一ジ向上委員長の平野一隆さんに、ロータ

リーとしての公共イメージの進め方について卓話を頂いた。また、職業奉仕委員長の鵜沢和弘さんには、近年の職業奉仕についての考え方について卓話をしてもらいま

会員の相互理解という考え方から、会員 云真の相互生産というちんがら、云真による卓話も実施しました。多くの会員に卓話してもらうため、1人10分という短い時間ですが、各会員の職業内容や奉仕について興味深い話を聞くことが出来ました。 入場が洗いる員にませた。 理解を深める事が出来たのではと思います。

◇鶴岡大治 社会奉仕プロジェクト委員長



項目1太田山清掃活 動につきましては予 定通り4月25日に早 朝の移動例会として、 BIG&R の会の方々並 びに会員多数の参加 をいただき実施いた しました。 項目 2 プレジョブ活

動に関しましては実施いたしました。 項目3教育講演会の開催はできませんでし た。

項目 4 の図書の贈呈につきましては継続実 施し、2月第1例会においでいただき卓話 を頂戴いたしました。

◇石田 亨 青少年奉仕副委員長 【吉田和義委員長 代読】



活動方針及び活動 計画に基づき概ね初期の目標を達成 出来たと思います。

特にライラセミナ ーに木更津総合高 校インターアクト クラブより5名の 参加があったこと はライラの地区委

員としても非常に嬉しい出来事でした 木更津総合高校へは彼らが参加した回の週報を送るなどして連絡を絶やさずに来たことで、ハイキング例会への参加率も上がるなど成果につながったのではないかと思い ます。

次年度加藤年度においてはインターアクターを交えた地域の未来についての議論をしたいとの意向がある旨、担任及びメンバーにお話をしてあります。話した感触は悪くないようでしたので実現性が高いと感じて おります。

2年連続で委員長を務めさせていただいた 関係で、今期はスムーズに活動が出来たと 思いますが、クラブの支援があればこそで したので皆様のご協力に感謝申し上げます。

◇堀内正人 国際奉仕・R 財団委員長



①ロータリー財団 関係 会員の皆様から 481,600円の寄付金 をいただくことが できました。誠にあ りがとうございま した。活動としては、財団月間の例会の 時間をお借りして、 ロータリー財団に

ついて解説をさせていただきました。準備 にあたって色々な勉強ができたことは得難 い経験でした。次年度は地区ロータリー財団委員会にて更に学んでくる所存でござい ます

②国際奉仕関係

活動としては、2回の例会の時間を使って、 地区国際奉仕委員長高橋様、米山奨学生の

ナディーシャ様にそれぞれ国際奉仕に関す る卓話を頂きました。ナディーシャ様には母国スリランカへの自転車寄贈プロジェク トについてお話を頂きたいと計画していたのですが、地区から NG が出てしまいました。結局、米山卓話になってしまったことが少々残念です。

数年前のヤギ銀行プロジェクト以降、当ク では具体的な国際奉仕活動は行われて おりません。

国際奉仕活動というと、グローバル補助金 や地区補助金を活用したプロジェクトを想 起しますが、そのような縛りは当然のことですがございません。1年間はあっという 間で、振り返ってみれば何かやればよかっ たなと思いますが、もう時間切れですので、 加藤年度に期待というか丸投げとさせてい ただきます。

◇塚本秀夫 米山奨学会委員長



本年度は、10 月は米山 月間ということで、ス リランカからの米山奨 学生フェルナンド君を 招いて卓話をし、意識 の向上を図りました。 そして、寄付をお願い した結果、合計60万円

が集まりました。さらに、当クラブでの奨 学生受け入れについても、地区米山記念奨 学委員会にも働きかけました。そして、中 国からの留学生劉偉さんについて、4月よ り1年間の予定で、当クラブが世話クラブ となることとなりました。これは大澤前会 長が快く、アドバイザーとなることに承諾 していただいたことにより実現したもので す。

🟋 オークラアカデミアパークホテル 例会食事



点鐘 渡邉元貴会長 13:30

編集後記

今回は1年間の総括として、渡邉会長から長文 の総括原稿が投稿されました。1年間の渡邉会 長の思いを略さず全文を掲載いたしました。 6ページの週報となりましたことご了承いた だきたく編集後記を記載いたしました。